

# ○精神疾患のロジックモデル

## <個別施策>

## <中間アウトカム>

## <分野アウトカム>

<b>1:精神疾患に関する普及啓発・相談支援</b>	
現状データ	精神保健福祉相談件数

<b>2:精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築(地域移行・地域定着の推進)</b>	
現状データ	精神障害者地域移行定着推進研修の修了者数

<b>3:多様な疾患ごとの医療連携体制の構築</b>	
現状データ	依存症相談支援に携わる従事者向け研修の参加人数

<b>4:精神科救急体制・身体合併症</b>	
現状データ	精神科救急医療機関数

<b>5:自殺対策</b>	
現状データ	自殺による死亡者数

<b>6:災害時及び新興感染症発生・まん延時における精神医療</b>	
現状データ	DPAT協力病院数

<b>7:医療観察法における対象者への医療</b>	
現状データ	医療観察法の指定通院医療機関数

<b>8:隔離・身体的拘束の最小化</b>	
現状データ	隔離指示件数・身体拘束指示件数

<b>1:精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築</b>	
数値目標	精神科病院1年以上の長期在院者数
現状データ	障害福祉サービス利用者数 地域移行支援人数
現状データ	障害福祉サービス利用者数 地域定着支援人数

<b>2:多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築</b>	
数値目標	精神科病院入院後各時点の退院率(3ヶ月、6ヶ月、1年)
現状データ	多様な精神疾患等ごとの拠点医療機関設置数

<b>3:隔離・身体的拘束の最小化</b>	
数値目標	行動制限(隔離・身体的拘束)の指示割合

<b>1:精神障害の有無やその程度にかかわらず、地域で安心して暮らすことができる</b>	
数値目標	精神病床から退院後1年以内の地域における平均生活日数